

施設給食での  
地場産物利用  
を進めたい

令和4年度農山漁村振興交付金 農山漁村発イノベーション対策「地域の食の絆強化推進運動事業」(農林水産省)

# 令和4年度地産地消コーディネーター派遣事業 派遣希望の地域・団体等を募集します

募集期間: 令和4年6月10日(金)~8月12日(金)

※予定数に達しない場合は、2次募集を行います。

応募方法: 「応募用紙(様式1)」または「応募フォーム」に必要事項をご記入の上、事務局までご送付ください。  
実施要領、応募用紙等については、当機構ホームページからご覧ください。

応募対象: 地産地消活動を推進する組織・団体、自治体、JA、病院、福祉施設、学校給食の調理場、社員食堂、保育園や幼稚園の調理場、企業、生産者組織、給食事業者等



施設給食への地場産物利用を進めるにあたって課題を持つ地域・団体等へ、その課題解決に向けた助言・指導を行う、地場産物利用拡大や供給体制づくり等に詳しい専門家(地産地消コーディネーター)を派遣します。地場産物利用推進の一助にご活用ください。ご応募をお待ちしております。

▶ 募集件数

7件程度

※過去の派遣地域・団体等の再応募も可能です。また、フォローアップ派遣についても、従来どおり実施します。詳しくは、事務局までお問い合わせください。

▶ 派遣時期・回数

令和4年9月~令和5年2月末まで  
1件あたり、1名のコーディネーター(専門家)を、3回程度(※1)  
派遣(※2)します。

※1 状況により、1、2回の派遣も可能です。 ※2 リモートでの対応も可能です。

▶ 派遣の内容

施設給食における地場産物利用拡大に向けた指導・助言  
(課題整理、現場訪問、関係者会議への出席、課題に対する助言・指導、献立・加工品の開発検討、現場等での助言・指導、関係者との交流など)

▶ 派遣する専門家

本事業で登録する地産地消コーディネーター(栄養教諭、管理栄養士、栄養士等の給食実務経験者、生産者組織代表、行政担当者等)を中心に、派遣先の希望によって決定します。

▶ 派遣の経費

派遣する専門家の旅費及び謝金は、本事業で負担します。

実施要領や応募書類等の詳細は、[当機構サイト「地産地消の取組」ページ](#)に掲載しております。  
また、昨年度の派遣地域の取組内容等の動画も、ご覧いただけます。(9月末まで)

<https://www.kouryu.or.jp/service/chisanchisho.html>

応募フォームは、こちらからご入力ください(Google フォーム)

<https://forms.gle/cHJoPzz1iuouBa946>



地産地消の取組



応募フォーム



本事業についてのお問合せ・応募先

(一財)都市農山漁村交流活性化機構(まちむら交流きこう) 地域活性化チーム  
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 45 神田金子ビル 5階  
電話:03-4335-1984 Fax:03-5256-5211 E-mail:[chisan@kouryu.or.jp](mailto:chisan@kouryu.or.jp)

